



福岡県

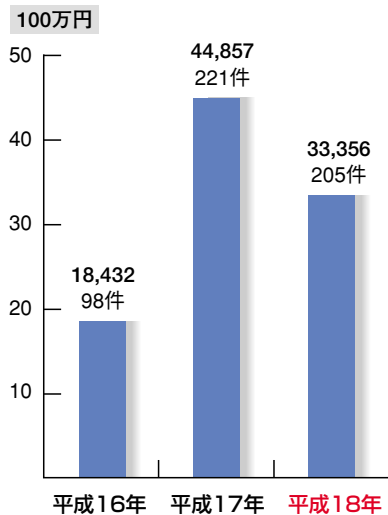
- 社会貢献活動拠出額 ……33,356,347円
- 社会貢献活動拠出件数 ……205件

- 総人口 ……5,049,126人
 - 男性 ……2,396,769人
 - 女性 ……2,652,357人
 - 人口密度(1Km²あたり)…1,015人
 - 世帯数 ……2,008,880世帯
- ※総務省国勢調査資料より(平成17年10月)

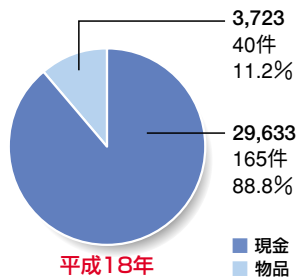


福岡県遊技業協同組合
金本正浩 理事長

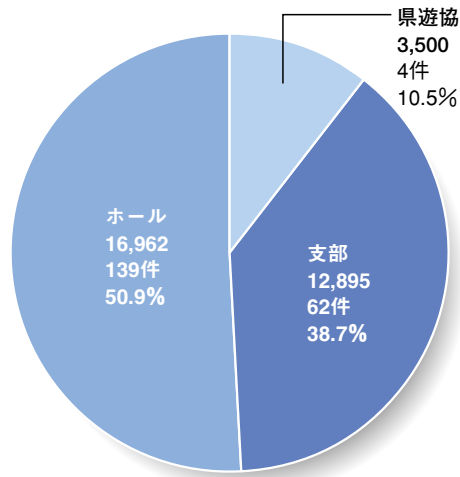
■ 年別 拠出額と拠出件数 (単位:千円)



■ 平成18年 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



大相撲巡業を地元で招聘し 高齢者・子どもたちを招待

大相撲巡業を招聘し、地域に住む高齢者・小学生250名を招待。子どもたちと関取による取り組み等が行われた。サインを求め関取たちに群がる一幕もあり、大いに盛り上がった。



初めて見る関取衆に、子どもたちも喜びのなか、緊張感が感じられる

8ホールが合同で献血活動を実施 従業員・来場者79名が協力

「献血会」を8ホール合同で実施。従業員をはじめ、来場者にも参加を呼びかけ、79名が献血を行った。献血活動は今回で3回目を数え、新聞にも取り上げられた。



献血に参加する従業員たちの様子



「献血会」を呼びかけるために制作されたチラシ

老人ホームにスロット遊技台貸し出し 遊技方法の説明指導を行う

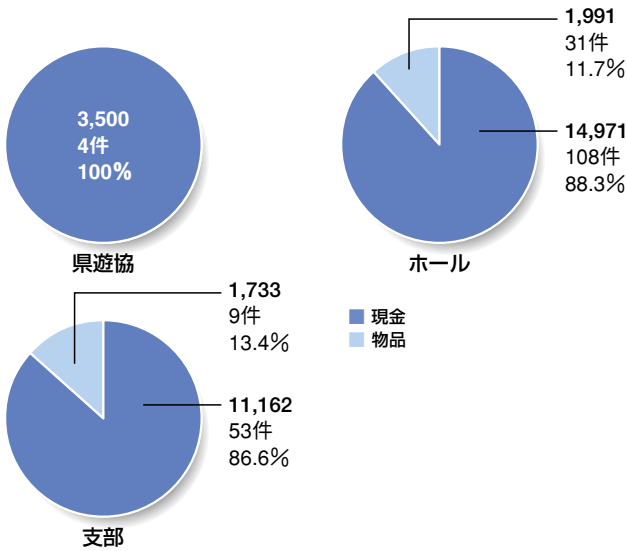
久留米市内にある老人ホームからの要望により、スロット遊技台の貸し出しを行った。従業員が訪問して設置を行い、遊技方法の説明・指導を行った。



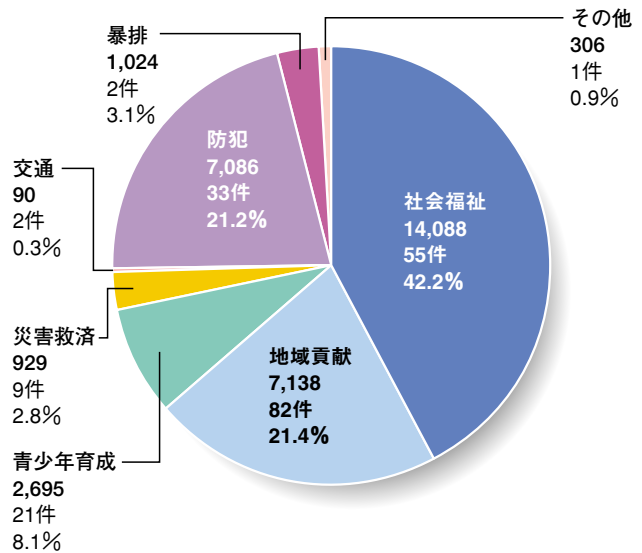
スロットを楽しむ高齢者たち

※物品は現金換算した金額です。
 ※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。
 従って合計が合わない場合があります。

■ 平成18年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



ホール店頭の大規模LEDを使い 地域安全のメッセージを放映

店頭の大規模LEDにおいて、地域安全に関する広報活動を実施。駐車場内における子どもの放置事故防止、飲酒運転防止のほか、指名手配中の容疑者の情報提供について等、様々なメッセージを放映した。



「飲酒運転」等あらゆる問題を身近な問題ととらえ、地域の安全に貢献できるよう、人々に広報活動を行った。

- 駅前、ホール周辺の清掃活動を実施
- 全国地域安全運動久留米市民大会において、防犯映画を上映。併せて歌謡ショーを開催
- 福岡市消防局主催の人命救助(ERD)講習に参加
- 暴力追放市民総決起大会に参加。会場内において、暴力追放相談コーナーを開設
- 暴力追放市民総決起大会・暴力追放パレードに参加。また西鉄久留米駅周辺で募金・署名活動を実施

活動の現場から 兵庫・大阪をモデルに地域に根付いた社会貢献事業を提案

兵庫県の「は〜とふるふぁんど」、大阪府の「善意の箱」をモデルとした、マスコミと提携した社会貢献事業の企画・提案を行いました。

県内での募金事業提案に当たっては、様々な問題をクリアするのが難しく、なかなか思った通りの結果が出せず、参考のために視察に訪れた兵庫県との温

度差を強く感じました。

今後は地道で継続的な活動を行い、地域に根付いた社会貢献活動を行っていきたいと考えています。



福岡県遊技業協同組合
青年部会長
竹田光寛



佐賀県

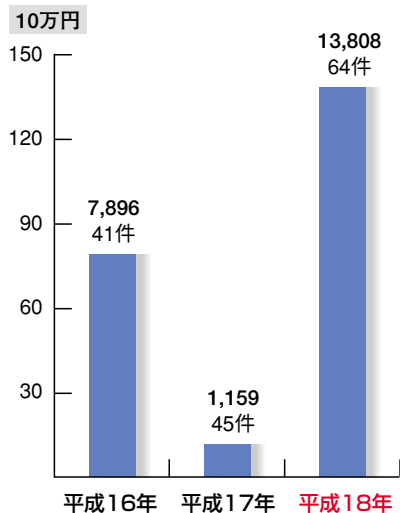
- 社会貢献活動拠出額13,808,419円
- 社会貢献活動拠出件数64件

- 総人口866,402人
 - 男性408,220人
 - 女性458,182人
 - 人口密度(1Km²当たり).....355人
 - 世帯数287,166世帯
- ※総務省国勢調査資料より(平成17年10月)

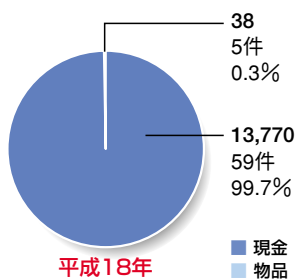


佐賀県遊技業協同組合
森孝輝 理事長

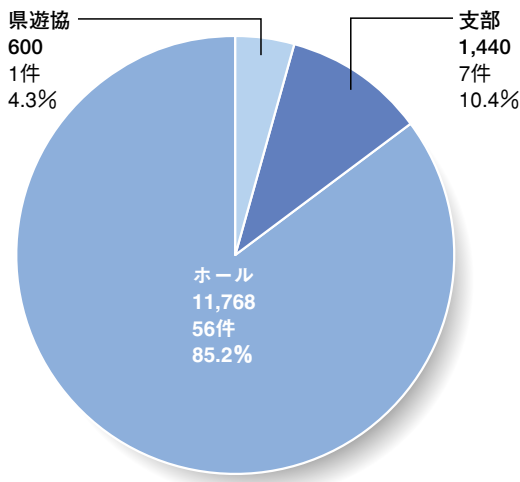
■ 年別 拠出額と拠出件数 (単位:千円)



■ 平成18年 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



児童養護施設へ、クリスマスケーキと寄付金10万円をプレゼント

児童養護施設へ、クリスマスケーキと寄付金10万円を寄付。寄付金は子どもたちの要望によりひな壇飾り購入のために使われ、晴れ着を着た子どもたちとともに記念撮影が行われた。



寄付金で購入したひな壇飾りを前に、喜ぶ子どもたち



森理事長よりクリスマスケーキが手渡された

佐賀県暴力追放運動推進センターへ100万円を寄付

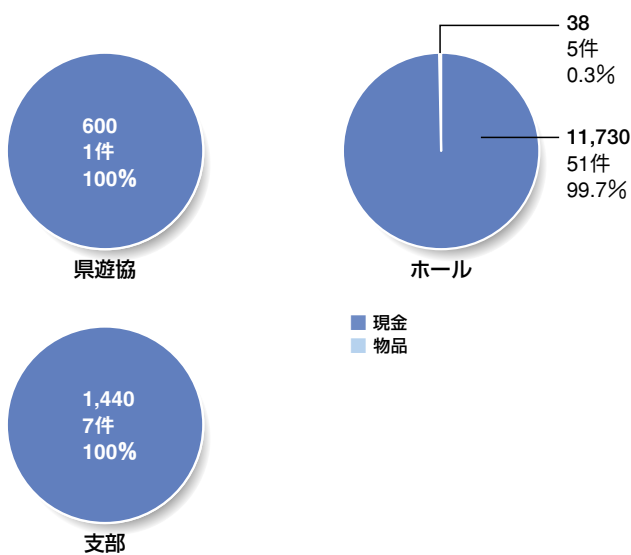
佐賀県暴力追放運動推進センターへ100万円の寄付を行った。



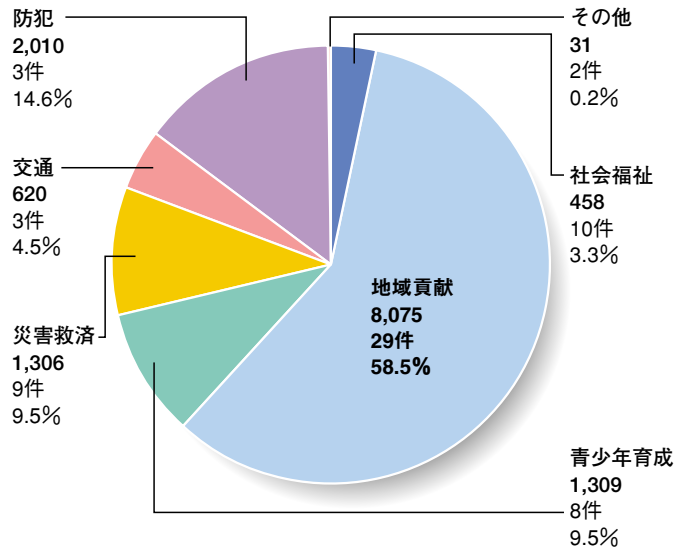
新富前理事長、森理事長により行われた贈呈

※物品は現金換算した金額です。
 ※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。
 従って合計が合わない場合があります。

■ 平成18年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



暴力追放活動の成果が表彰され 表彰状と記念の盾を授与

暴力追放のための活動に大きな成果をおさめた功績が称えられ、九州ブロック暴力追放運動推進センターおよび管区警察局長から表彰状と記念の盾が贈られた。



記念に贈られた表彰状(左)と記念の盾(右)

活動の現場から 児童たちの笑顔で自分の足で活動続ける決意が

昨年度の活動のなかでも、もっとも印象深かったのは、児童養護施設へクリスマスケーキをプレゼントしたことです。実際に施設を訪れ、児童たちに直接ケーキを手渡しました。

実は児童と会う前に、園長から彼らが入所した理由について説明を受け、少々暗い気持ちでした。しかしいざ対面してみると、どの児童も明るく元気いっぱい。その姿を見ながら、なぜか自分自身が救われた気持ちに

なりました。

クリスマスケーキをプレゼントした際には、児童みんなが大喜びし、私もうれしい気持ちになりました。さらに児童一人ひとりから、お礼の言葉をいただき、大感激でした。

これからも金額の大小にかかわらず、実際に各所に足を運びながら、地道に活動を続けていきたいと考えています。

佐賀県遊技業協同組合 理事長
森 孝輝



長崎県

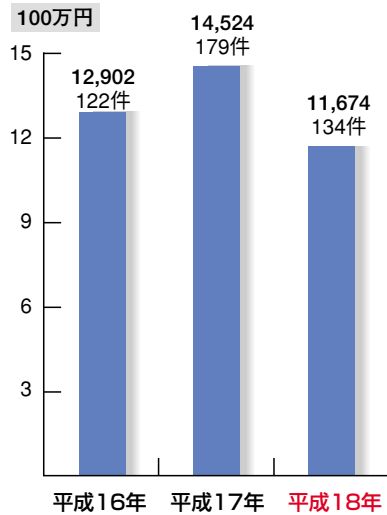
- 社会貢献活動拠出額11,674,151円
- 社会貢献活動拠出件数134件

- 総人口1,478,630人
 - 男性691,431人
 - 女性787,199人
 - 人口密度(1Km²当たり).....361人
 - 世帯数553,272世帯
- ※総務省国勢調査資料より(平成17年10月)

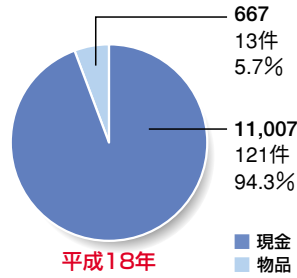


長崎県遊技業協同組合
中島義雄 理事長

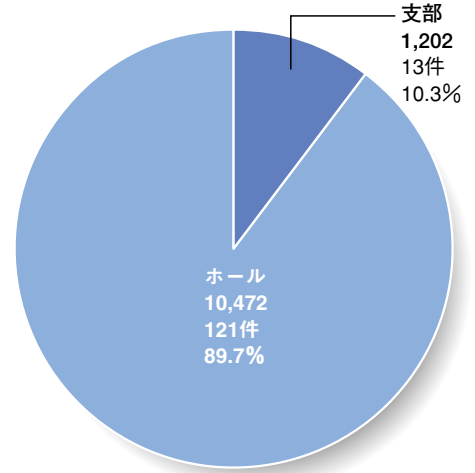
■ 年別 拠出額と拠出件数 (単位:千円)



■ 平成18年 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



5団体に社会還元寄付金を贈呈

財団法人長崎県暴力団追放県民会議をはじめとする5団体に、社会貢献活動の一環として、607万5,000円を寄付した。



平成18年度社会還元寄付金贈呈式の様子

野球交流戦に児童2,000名を無料招待 ホークス選手らによる野球教室も開催

ソフトバンクホークスファーム対三菱重工長崎の野球交流戦に、特別協賛。野球少年や養護施設入所児童2,000名を無料で招待したほか、ソフトバンクホークス選手らによる少年野球教室を開催した。



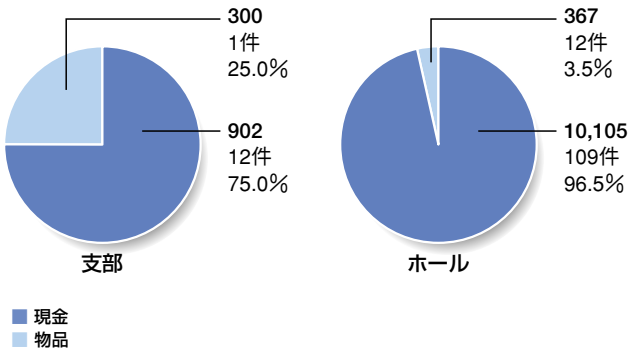
少年に指導を行うソフトバンクホークスの選手



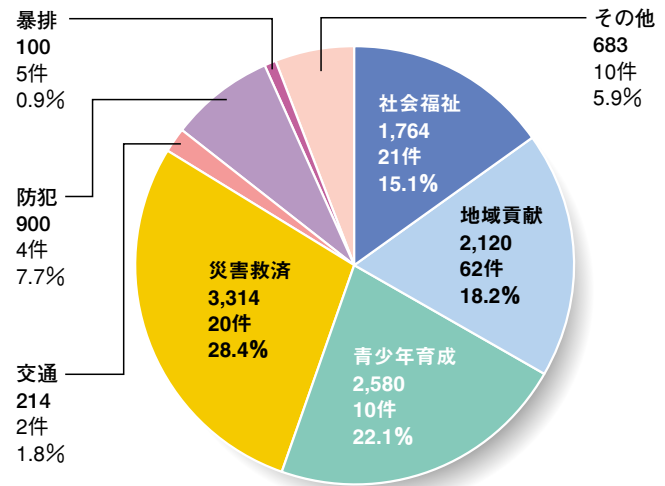
ソフトバンクホークス選手と記念撮影

※物品は現金換算した金額です。
 ※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。
 従って合計が合わない場合があります。

■ 平成18年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



社会貢献活動を行う22団体に 791万円の社会活動協力支援金を寄付

● 地域の清掃活動を実施

社会福祉を目的とし、長崎県遊技業協同組合の出資で設立した「NPO法人長崎ロマン遊技業協同組合」が、22団体に791万円の社会活動協力支援金を贈呈した。



寄付金贈呈式であいさつをする野田卿
長崎ロマン遊技事業協会会長

活動の現場から 社会福祉施設の方々に「働く喜び」を伝えたい

2006年の活動として、青年部では、知的障害者福祉施設へジュースのシール貼り作業の委託を行いました。これは障害者の方々へ「働く場」を提供することで、社会活動への参加促進を目的としたものです。

組合傘下のホールが注文したお茶・ジュースへ年賀シールを貼る作業を、県内の授産施設の方に委託し、労働に対する対価をお支払いしました。シール貼りされた商品は各ホールで元旦から4日間、来場

者へ無料提供しました。

今年は飲料メーカーの協力により、支援活動ポスターをホールに配布したほか、みなさんの協力により昨年を上回るホールに参加いただきました。

活動を通し、働く場の少ない障害者の方々に「働く喜び」を伝える醍醐味を感じるとともに、同じ思いをホール来場者にも伝えることによって、福祉に関心を持つきっかけになればと感じています。



長崎県遊技業協同組合
青年部会長
平湯哲生



熊本県

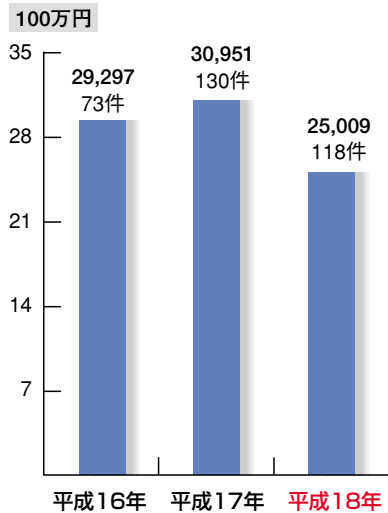
- 社会貢献活動拠出額 ……25,008,807円
- 社会貢献活動拠出件数 ……118件

- 総人口 ……1,842,140人
 - 男性 ……866,782人
 - 女性 ……975,358人
 - 人口密度(1Km²当たり) ……249人
 - 世帯数 ……666,772世帯
- ※総務省国勢調査資料より(平成17年10月)

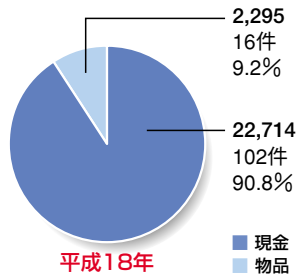


熊本県遊技業協同組合
岩下博明 理事長

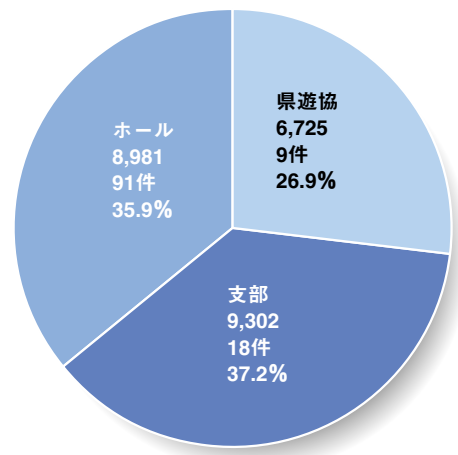
■ 年別 拠出額と拠出件数 (単位:千円)



■ 平成18年 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



熊本城内、商店街の清掃活動に参加

つかさ新市街店、つかさ田崎店、パムズ藤崎宮前、株式会社ホルコのホール従業員が熊本城内および商店街の清掃活動に参加。



清掃活動の様子

敬老施設主催の パチンコ大会会場を提供

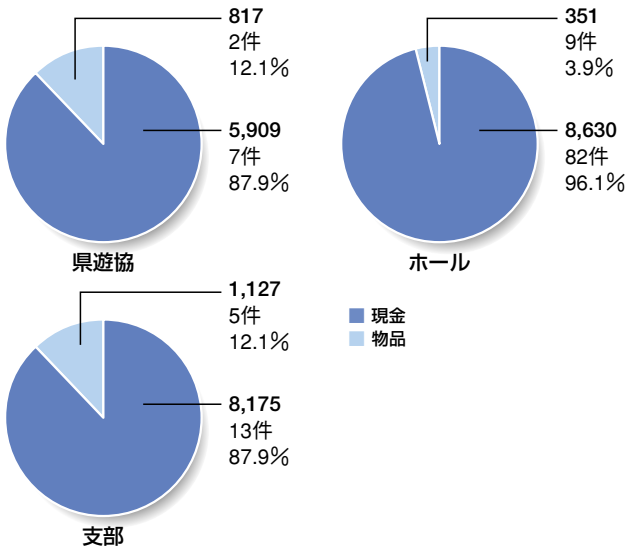
敬老の日に合わせて、球磨郡敬老施設主催のパチンコ大会実施に伴い、岩下兄弟株式会社が会場を提供。また、当日大会の手伝いも行った。



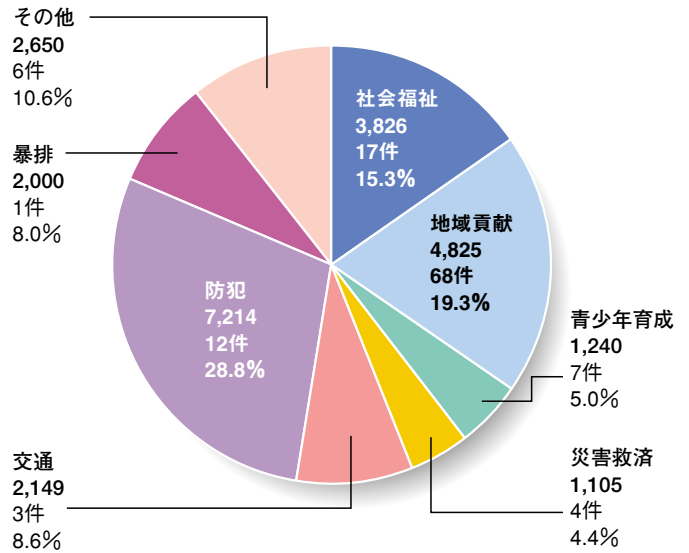
敬老の日パチンコ大会の様子

※物品は現金換算した金額です。
 ※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。
 従って合計が合わない場合があります。

■ 平成18年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



ボウリングコーチにボランティアとして参加

● 地域の道路を中心にした清掃活動に参加

スペシャルオリンピック熊本において、株式会社大劇の従業員がボランティアとしてボウリングのコーチで参加。会場で指導を行った。



スペシャルオリンピックの様子

活動の現場から 自分たちで実際に行動する社会貢献の姿勢こそが肝心

春と秋にチャリティーコンペを行い、収益金を児童養護施設12団体、乳児院3団体に寄付やプレゼントをしています。

冬にはサンタクロースに扮した会員が乳児院を訪れ、おもちゃやおむつをプレゼントしました。また、児童養護施設「菊水学園」の児童たちに歌のプレゼントと題し、プロの歌手を招待してコンサートを開催しました。

このような活動を始めて、数年が経過しました。その

間に感じたのは単なる寄付行為だけで終わらないよう、実際に動いて社会の実情を把握し、自分たちの行動に反映させていかなくてはいけないということ。今後もこのような活動を続けることで、当業界が真心をもって社会に貢献していく業種になれるよう頑張りたいと思います。



熊本県遊技業協同組合
 青年部部会長
 瀬野裕一



大分県

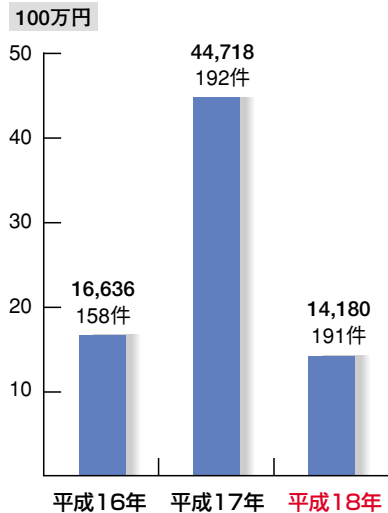
- 社会貢献活動拠出額14,179,811円
- 社会貢献活動拠出件数191件

- 総人口1,209,587人
 - 男性569,755人
 - 女性639,832人
 - 人口密度(1Km²当たり).....191人
 - 世帯数469,017世帯
- ※総務省国勢調査資料より(平成17年10月)

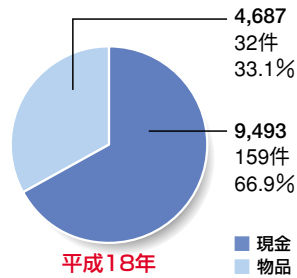


大分県遊技業協同組合
金在哲 理事長

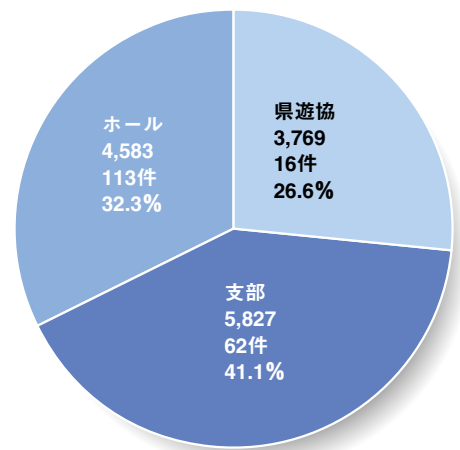
■ 年別 拠出額と拠出件数 (単位:千円)



■ 平成18年 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



チャリティゴルフの収益金で 児童養護施設へプレゼント贈呈

第2回チャリティゴルフが、青年部会の主催により行われた。参加者から集められた収益金を使い、別府市の児童養護施設へクリスマスプレゼントを贈呈した。



ゴルフコンへの表彰式



クリスマスプレゼント

第23回大分国際車いすマラソン大会へ 30万円を寄付

社会貢献事業のひとつとして、第23回大分国際車いすマラソン大会の活動を支援。善意銀行を通じて30万円の寄付を行った。当日は車いすの選手による、白熱した戦いが繰り広げられた。



善意銀行への寄付

プロバスケットボール公式戦に 養護施設の児童を招待

少年の健全育成事業の一環として、プロバスケットボールチーム「大分ヒートデビルズ」の公式戦に養護施設の児童を招待。4試合で計140名が観戦した。



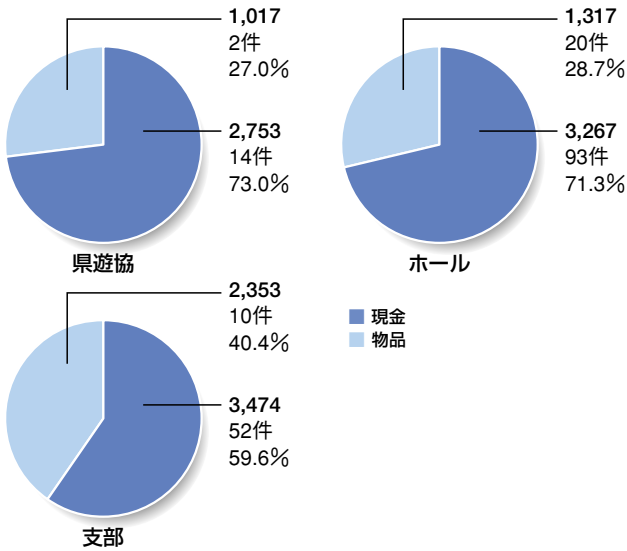
試合観戦の様子



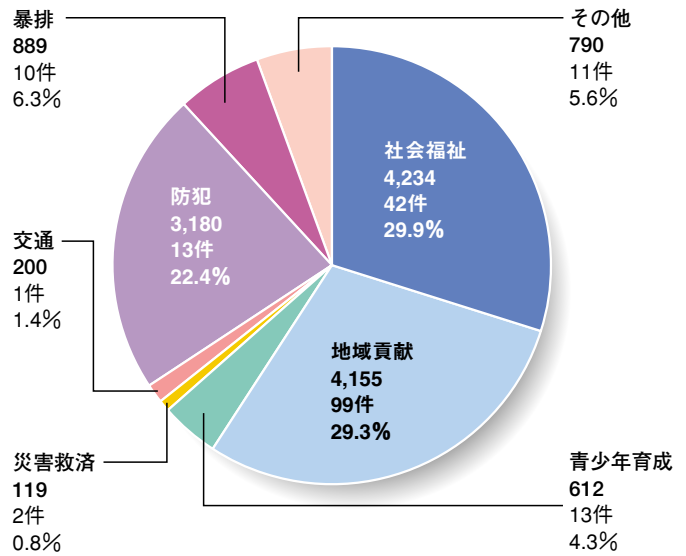
大分県遊技業協同組合事務所前を疾走する選手たち

※物品は現金換算した金額です。
 ※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。
 従って合計が合わない場合があります。

■ 平成18年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



知的障害者福祉施設へ社会活動支援

知的障害者福祉施設へ、今年度で4回目となる社会活動支援を実施。お茶やジュースにメッセージが書かれたシールを貼付する作業を知的障害者の方々に委託。社会参加を支援。

- 大分トリニータの胸サポーターとして、活動を支援
- 大分トリニータの年間20試合において、1試合につき1,266席を福祉施設等に無償提供
- 大分トリニータ下部組織の子ども300名を集めサッカー大会を開催



施設での共同作業



謝礼を贈呈する金理事長

活動の現場から 安全に、安心して遊技を楽しめるよう、活動を続けたい

大分県では、「駐車場における幼児の車内置き去り事故防止」を最重要施策のひとつとして掲げています。そこで青年部では「幼児の車内放置事故防止大会」を佐伯市内のホールの駐車場で行いました。

当日は50名が参加。佐伯警察署の足立生活安全課長にも出席いただき、幼児置き去り事故のほか、車上荒らしや盗難等の犯罪の未然防止についても、呼びかけが行われました。

そして大会終了後には、参加者全員による近隣ホールの見回りを実施しました。この大会を通じ、来場者だけでなく、各ホールの店長や従業員たちにも、事件・事故防止に関する認識がさらに深まったと感じています。

来場者が安全に、安心して遊技を楽しむことができるよう、今後も引き続き活動を続けていきたいと考えています。



大分県遊技業協同組合
 青年部 部長
 木下哲二



宮崎県

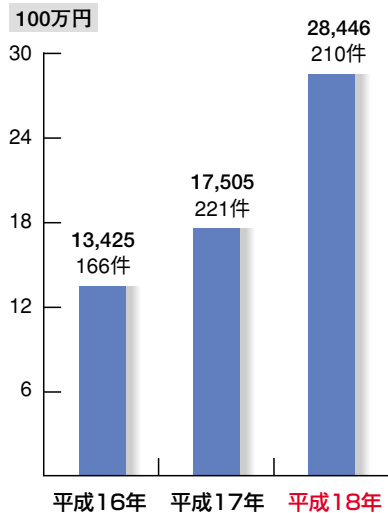
- 社会貢献活動拠出額28,445,630円
- 社会貢献活動拠出件数210件

- 総人口1,152,993人
 - 男性541,988人
 - 女性611,005人
 - 人口密度(1Km²当たり).....149人
 - 世帯数450,909世帯
- ※総務省国勢調査資料より(平成17年10月)

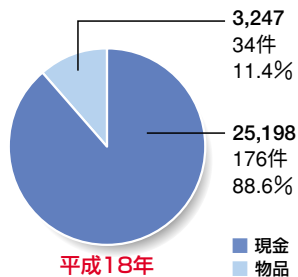


宮崎県遊技業協同組合
前園善彦 理事長

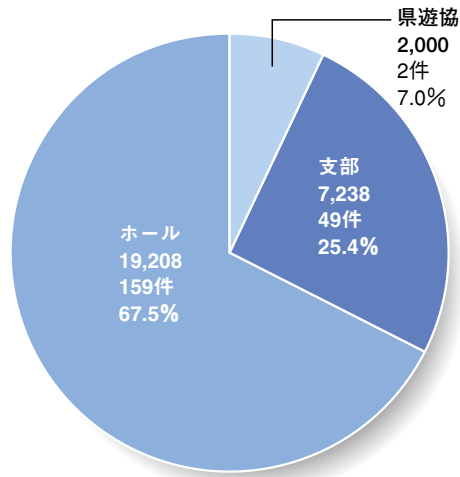
■ 年別 拠出額と拠出件数 (単位:千円)



■ 平成18年 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



クリスマスプレゼントとして 高齢者施設へ野菜ジュースを贈呈

高齢者施設の入所者へ、クリスマスプレゼントとして野菜ジュースを贈呈。入所者や管理者から感謝の言葉をいただいた。プレゼントの贈呈は、数年前から行われており、恒例行事となっている。



高齢者施設で配られたクリスマスカード



プレゼント贈呈式の様子

チャリティーゴルフコンペ支援金で子どもたちに クリスマスプレゼントを購入

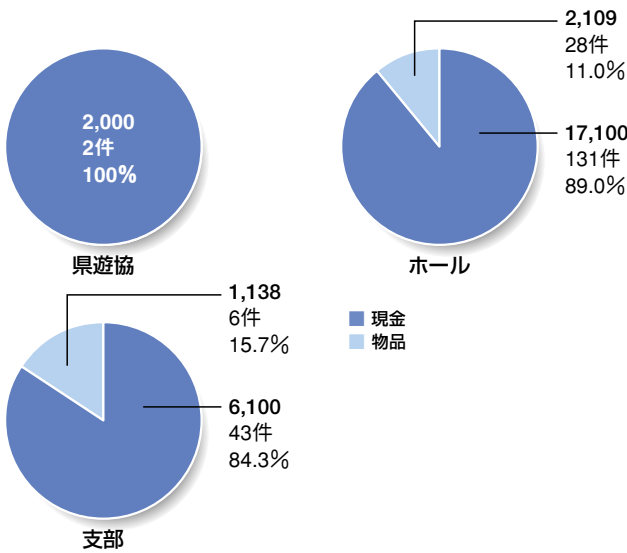
チャリティーゴルフコンペで参加者から集められた支援金を使って、子どもたちにクリスマスプレゼントを購入。児童福祉施設の子どもたちへ贈った。



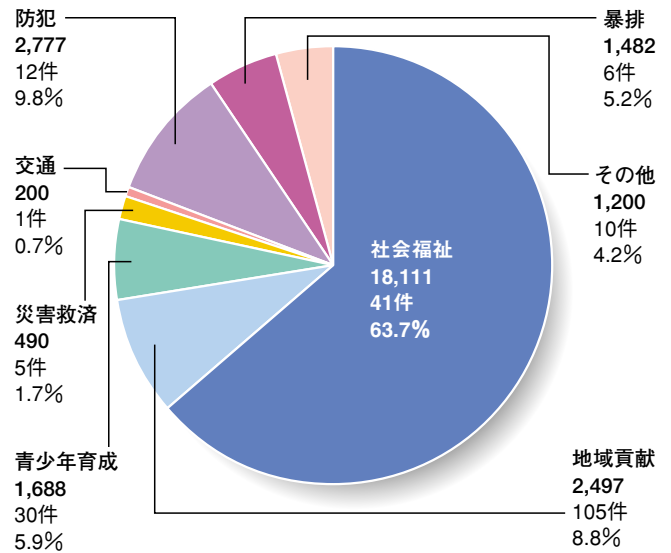
チャリティーゴルフコンペへの授賞式

※物品は現金換算した金額です。
 ※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。
 従って合計が合わない場合があります。

■ 平成18年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



県内3か所のホールで 献血活動を実施

日赤血液センターからの要請により、県内3か所のホールで献血が行われ、従業員や来場者等が協力した。血液が不足している現在、多くの人々が献血に協力した。



献血活動の様子

- 延岡市で起こった竜巻で被害を受けた地域へ、支援金や物品を贈呈
- 子どもの安全を守るブルーパトロール隊への援助



青年部の活動より:児童福祉施設へクリスマス訪問

活動の現場から 年々大きくなる感謝の声に後押しされ、活動しています

青年部は2006年度様々な社会貢献活動を実施しました。

まずはチャリティコンペを開催し、集まった支援金により県内の児童福祉施設にクリスマスプレゼントを贈りました。DVDプレーヤーやスポーツ用品等、各施設が希望する品物を手に、12月23日から3日間、3か所の施設を訪問しました。参加した青年部役員15名も、励まそうとしていた子どもたちから逆に元気をもらい、有

意義な時間を共有することができました。恒例となったこの事業も年々感謝の声が大きくなっており、その使命を実感しております。

また日赤血液センターの要請を受け、県内3か所で献血活動を実施しました。血液の不足しがちな時期の開催ということで大変喜ばれています。

今後もこの活動を継続し、併せて組合員の方々に社会貢献の意識を醸成していきたいと考えています。



宮崎県遊技業協同組合
理事青年部会会長
森腰英信



鹿児島県

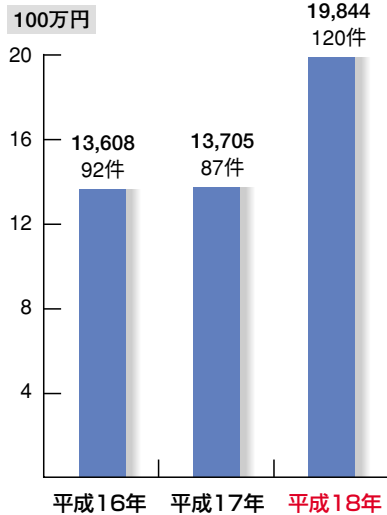
- 社会貢献活動拠出額19,844,000円
- 社会貢献活動拠出件数120件

- 総人口1,753,144人
 - 男性819,405人
 - 女性933,739人
 - 人口密度(1Km²当たり).....191人
 - 世帯数724,823世帯
- ※総務省国勢調査資料より(平成17年10月)

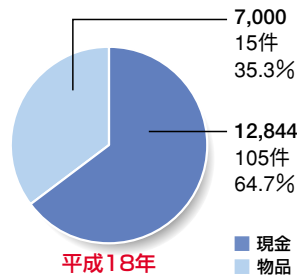


鹿児島県遊技業協同組合
西川明寛 理事長

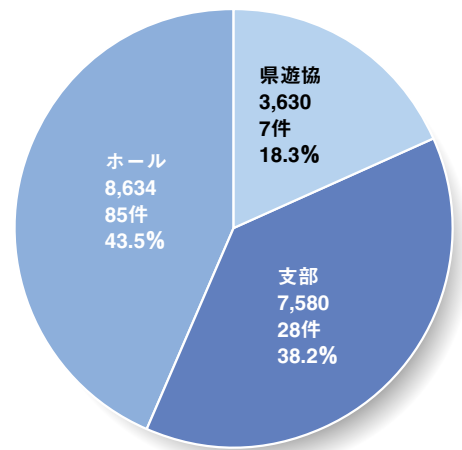
■ 年別 拠出額と拠出件数 (単位:千円)



■ 平成18年 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



集中豪雨で被害を受けた 北薩摩地域の復興を支援

集中豪雨により、甚大な被害に見舞われた北薩摩地域における復興作業に協力。市街地域の復興支援のため、従業員が延べ4日間の清掃作業に従事した。



支援活動として清掃を行っている様子

車上狙いや幼児死亡事故の防止のため ホール周辺の駐車場等を一齐パトロール

鹿児島市内の各ホール周辺駐車場等を一齐パトロール。車上狙い、置き引き等の盗難予防および幼児死亡事故の防止等のための活動を実施した。



鹿児島支部員が手分けをして活動を行っている様子

児童福祉施設4か所をクリスマス慰問 お菓子、衣類、おもちゃをプレゼント

鹿児島乳児院をはじめ児童福祉施設4か所をクリスマス慰問。施設の乳幼児たちに、480点・40万円相当のお菓子、衣類、おもちゃ等を贈呈した。



3日間で4施設を訪問し、幼児を慰問した

鹿屋市安全パトロール隊に 青パト用回転灯を贈呈

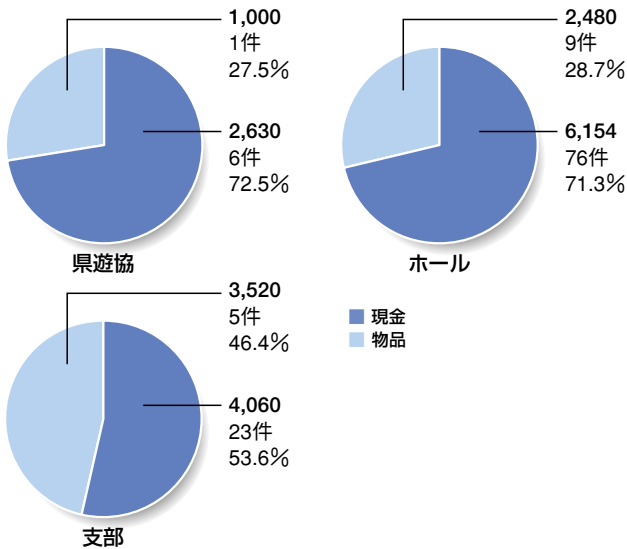
鹿屋支部より、青パト用回転灯50台分、100万円相当を贈呈。その出発式にも参加した。



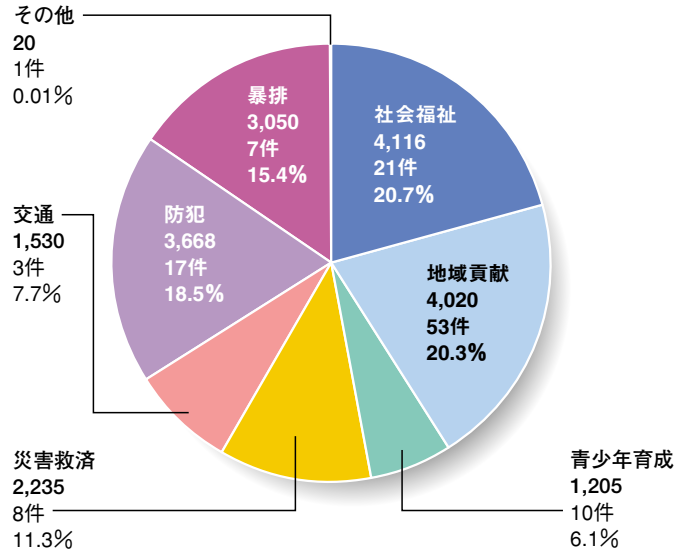
出発式の様子

※物品は現金換算した金額です。
 ※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。
 従って合計が合わない場合があります。

■ 平成18年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



「鹿児島市民暴力追放大会」を実施 暴力排除の必要性を訴える

鹿児島市に拠点を置く暴力団の排除を目指し、「鹿児島市民暴力追放大会」を開催。暴力排除の必要性を訴えた。このイベントは昭和53年より実施されている。



「鹿児島市民暴力追放大会」に参加する組合員

- 店舗周辺の清掃活動を実施
- 鹿児島市民一斉清掃「クリーンシティかごしま」に参加し、21ホールの周辺道路を従業員134人で清掃
- 北薩摩地域の豪雨に際して、阿久根市観光協会が実施した「脇本海岸(海水浴場)」の災害復旧清掃作業に参加
- 鹿児島中央地区防犯連に、青パト用拡声器70万円相当を贈呈
- 鹿屋市安全パトロール隊に、青パト用回転灯50台分100万円相当を贈呈
- 母子家庭の子供にパソコンへ親しんでもらうため、県母子家庭支援協議会を通じて、県内8施設にパソコン8台100万円相当を贈呈
- 献血車を要請し、献血活動を実施。従業員や来場者が協力
- 高山支部において、肝付東部防犯連に青パト回転灯30個、26万円相当を贈呈

活動の現場から 恵まれない子どもに光を当て、励ますことの大切さを認識

12月19日から21日までの3日間、クリスマス慰問として児童福祉施設を訪問しました。

鹿児島乳児院、鹿児島市立乳児院、鹿屋乳児院、奄美市カタリスの園の4か所を訪れ、お菓子やおもちゃ、衣類等480点・40万円分相当を贈呈。恵まれない子どもたちを励ますとともに、交流を図りました。

この活動を通し、恵まれない子どもたちに光を当て、励ましていくことの大切さについて考えさせられました。そして今後も、引き続き取り組みを行っていかうと感じました。



鹿児島県遊技業協同組合
 副理事長
 市丸隆二郎



沖縄県

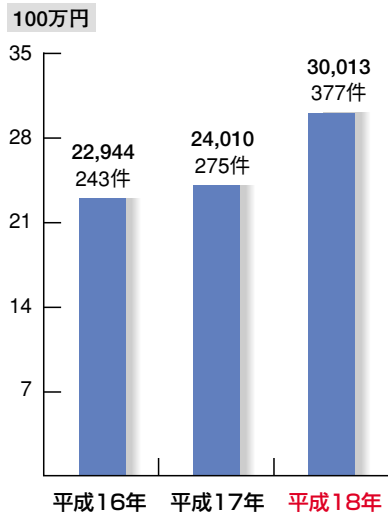
- 社会貢献活動拠出額30,012,700円
- 社会貢献活動拠出件数377件

- 総人口1,360,830人
 - 男性667,789人
 - 女性693,041人
 - 人口密度(1Km²当たり).....598人
 - 世帯数487,782世帯
- ※総務省国勢調査資料より(平成17年10月)

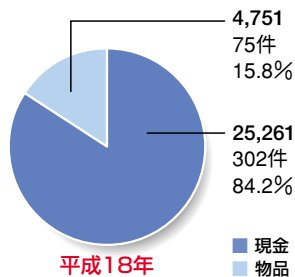


沖縄県遊技業協同組合
儀武息一 理事長

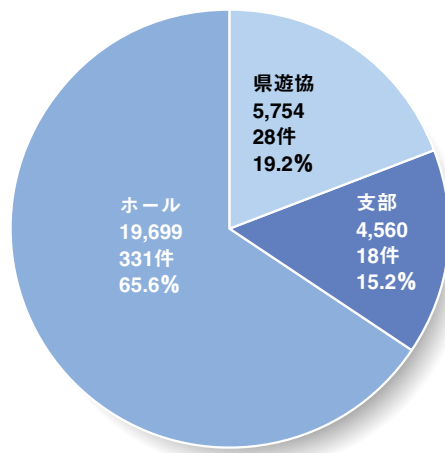
■ 年別 拠出額と拠出件数 (単位:千円)



■ 平成18年 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



障害者スポーツ活動施設の20周年イベントで餅つき大会等を開催

障害者の機能回復・向上のために設立された「サン・アビリティうらそえ」の開所20周年記念イベントに際し、10万円を寄付。また、餅つき大会を実施し、ぜんざいを参加障害者全員にふるまった。



餅つき大会の様子

授産施設8か所に年賀シール貼り付け作業を依頼

那覇市内の授産施設8か所に、ヤクルト飲料47,000本へ年賀シール貼り付け作業を依頼。障害者の社会活動への参加支援を目的とし、働く喜びを知ってもらうことができた。



施設での作業風景

ヤクルトスワローズの元選手らを招き「少年野球教室」を開催

少年の非行防止および健全育成を目的とした「少年野球大会」を開催。県内の中学硬式野球6チーム約200名が参加し、ヤクルトスワローズの元選手ほか2名が講師として指導した。



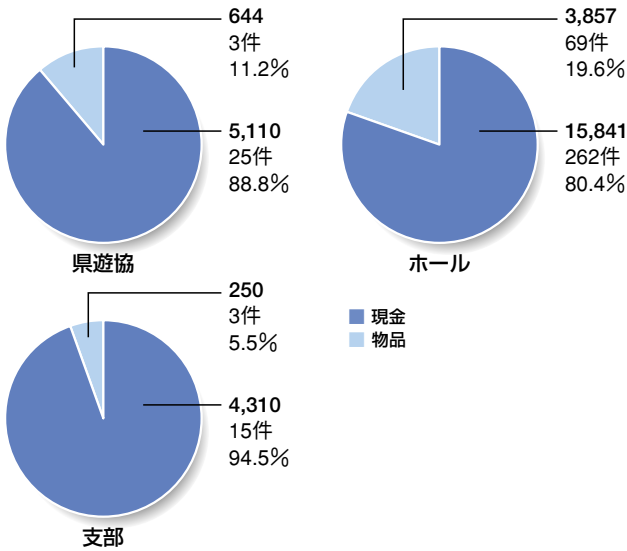
開会の模様



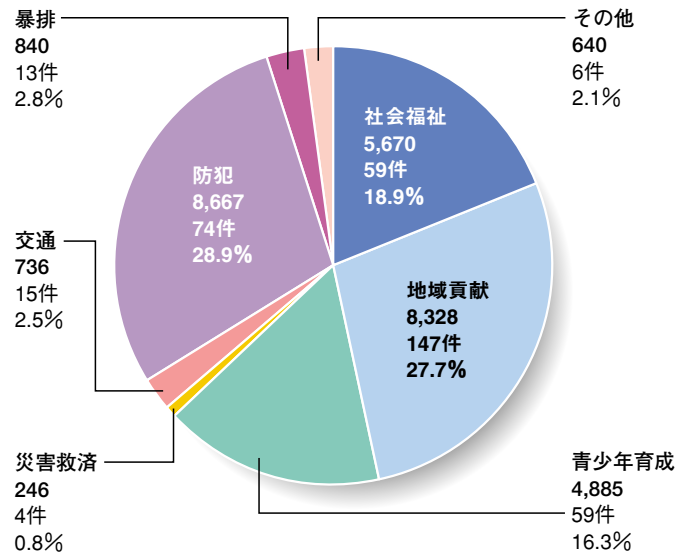
講師の指導を熱心に聞く少年たち

※物品は現金換算した金額です。
 ※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。
 従って合計が合わない場合があります。

■ 平成18年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



チャリティ公演のチケットを
 老人福祉施設へ贈呈

犯罪被害者支援として行われるチャリティ公演のチケット100枚、
 (20万円相当)を購入し、すべてを老人福祉施設へ贈呈した。



贈呈の様様

- 知的障害者授産施設が製造する菓子パンを端玉景品用として月平均85~90万円相当分購入
- 沖縄県赤十字センターが行う献血キャンペーンに、ホール従業員等128名が参加
- 八重山地域安全協会から交通安全のぼり旗10枚を購入
- 海人の祭りに協賛
- 甲子園出場校の協賛
- 奇数月の第2土曜日に行われる「ゴミ拾いクリーンデー」に参加
- 「平成18年度全国地域安全運動開始式」に参加
- 飲酒運転撲滅宣言ステッカーを各ホールへ配布
- 屋外電光掲示板による「交通安全標語」を掲示
- 沖縄県警察少年柔道・剣道大会の協賛
- 「暴力団追放沖縄県民大会」に参加
- 置き引きの注意を喚起するチラシを各ホールに配布
- 新城自治会へ第22回「演芸のつどい」のチケットを25枚寄付

活動の現場から 活動を通じてイメージアップにつなげていきたい

知的障害者等の社会活動支援を目的に、来場者用の商品47,000本に年賀シールを貼り付ける作業を那覇市障害者施設活動協議会へ委託。労働提供の対価と寄付金を併せて20万円を支払ったり、犯罪被害者チャリティ公演チケット100枚を購入し、那覇市社会福祉協議会に贈呈する等の社会貢献のほかに、「ゴト対策セミナー」等のセミナーを行う等多岐に渡る活動をしています。

青年部が組合のなかで重要な役割を担っていることに、身の引き締まる思いを感じています。業界全体の健在な発展に寄与すべく、今後もこういった活動を引き続き実施し、業界のイメージアップにつなげていきたいと思っています。また、セミナー等他県の青年部と連携し、積極的に情報を取り入れていきたいと思っています。



沖縄県遊技業協同組合
 青年部会長
 株式会社A・P・M 常務取締役
 比嘉秀代